

# 広報 いとまん

6

June 2014  
[No.586]

高嶺中・北中城高・拓殖大・トヨタ自動車  
バスケットでつづられた道  
**得た珍難と継続で**



トヨタ自動車アンテローブス  
**久手堅笑美さん**

*Our efforts never become useless.  
In the middle of difficulty lies opportunity.*

「つながりの豊かなまち」にかけて歩む  
糸満市編 [No.586]

6  
No.586

発行日 / 2014年6月 8日号 586号 ■ ホームページ <http://www.city.iyomitan.oc.jp/>

■ 電話番号 / 0987-49010200 糸満市役所街1丁目1番地 TEL 0987-911111 [代号] ■ 電子メール / [kyo@city.iyomitan.oc.jp](mailto:kyo@city.iyomitan.oc.jp)

## ★ イカランプ

イカ漁に用いられた石油ランプ。夜になるとランプを点けてイカをおびき寄せ捕獲していました。



## ★ ミーカガン

明治17年に玉城太郎によって開発された水中懸垂。この発明により糸満の漁業は大きく発展しました。



新展示収蔵庫では、糸満のウミンチューが実際に使用していた漁具などの展示のほか、事前の予約で漁法や漁法について詳しく学べるウミンチュー講座を行っています。  
詳しくはお問い合わせください。



NPO法人  
ハマヌキ  
理事長  
上原 謙さん

## 展示されている収蔵品の一部



## ★ ウミフゾー

糸みタ舟入れ。枕や小舟入れとしても使われていました。



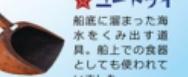
## ★ クシキー

木棹製魚網の蒸し器。網の血で網を蒸して染めることにより、耐久性を高めました。



## ★ イビカグ

イセエビ用のいばけす。浜で仲買人に引き渡すまでこの中の保護し、鮮度を保ちました。



## ★ ユートウイ

船底に張った海水をくぐ出す道具。

船上での食器としても使われて

いました。



## 糸満海人工魚・資料館

糸満市西町1丁目4番11号

開館時間 9時~16時

毎月曜日は休館です。

問い合わせ NPO法人ハマヌキ

0987-1550



# Cover Story

表紙の話・久手堅笑美さん



トヨタ自動車  
アンテロープス  
久手堅 笑美さん

苦しんだ経験は決して無駄にならない

今年はリーグ戦優勝に向けて頑張ります  
久手堅笑美さんは、高巣中一北中城高校一  
拓殖大トヨタ自動車アンテロープスに所  
属するバスケットボール選手です。小4か  
らバスケを始め、中学では九州大会、高校  
ではインターハイに出場。大学ではウォ  
ードとして活躍し、2007年にトヨタ自動車  
に入社しました。日本代表として女子アジア  
選手権に2度出場。ロンドンオリンピッ  
ク世界選手権にも出場しました。今年  
の4月には、世界選手権の日本代表候補に  
も選出されています。

5月8日、高巣中学校で開催された講演会で  
は「バスケットの学生生活を送り、トヨタ  
自動車に入社してからも毎日鍛錬の練習に  
励みました。試合で大きがをして、リハビ  
リに苦しむこともあります。でも、復帰後  
の天皇、皇后杯で初優勝を飾ることができ  
て、言葉にならないくらいうれしかったで  
す。楽しいことよりも苦しいことのほうが  
多かったけど、その経験は無駄になってい  
ません。周りの人たちへの感謝の気持ちを  
忘れずにこれからも頑張ります。皆さんも  
夢に向かって頑張ってください」と話しま  
した。



# 体操 いとまん

## わたしの夢 No.26

野球をしている時が一番楽しい  
お医者さんになってけが人を治したい

豪城ハイレーツのキャ  
テンをしています。小2か  
ら野球を始めた。練習  
はきついけど、楽しいから  
ずっと続けていたい。8  
月に開催する九州大会で  
は、全力を尽くして頑張り  
ます。将来はお医者さんにな  
って、スポーツだけがをし  
た人を治してあげたい  
です。



## DREAMS COME TRUE

夢は見るものじゃなく、かなえるもの

金城 尚志さん 豊城小学校

## 沖縄県糸満市

Naomiki City



- 面積 46,636m<sup>2</sup>(平成23年10月1日現在)
- 人口 59,791人  
(平成30年10月、前月比+98/女29,688人、前月比+75)
- 世帯数 23,651(前月比+103)
- 火災1件(5) ■救助210件(904)
- ※( )内は平成26年累計
- 市の木 ブーゲンビリア ■市の木 ガジュマル
- 市の花 日本草 ■市の魚 タマン  
(人口/世帯数=火災件数/救助件数は平成26年4月末現在)

## 「声の広報」届けます

目の不自由な人に「お読み込みが発信する情報」を届けるため、  
広報誌「声の広報」とともにCDに吹き込み配布しています。

「声の広報」を希望される人は、鹿児島庁舎(☎840-8118)  
までお問い合わせください。

## ラジオ広報・市民便り(FMたまん)

月~金 ①7時45分~7時50分 ②12時55分~13時  
③17時55分~18時 土~日 ④12時55分~13時



# 児童手当現況届について

問い合わせ 児童家庭課☎840-8131



児童手当の受給者は、毎年1回「現況届」で6月1日の状況  
を届け出なければなりません。これは、引き続き手当で  
が受けられるかどうかを確認するための大切な届け出  
です。必ず期限内に手続きをしてください。

## 申請 方法

郵送または窓口での受け付けになります。  
**郵送**返信用封筒に必要書類を封し、切  
手を貼って投函してください。  
**受付窓口**市役所階市民ギャラリーで受  
け付けます。必要書類を持参してください。

## 受付 期間

**受付期間** 6月5日(木)~30日(月)まで  
※土日・祝日の日を除く  
※郵送の場合は6月30日(月)消印有効  
**窓口受付時間** 9時~11時30分/13時~  
17時

## 受付 日程

①糸満・西川・瀬崎	.....
②西崎町	.....
③照屋・兼城・座波・賀敷	.....
④豊原・与座・大里・国吉・真栄里	.....
⑤北波平・武富・阿波根・瀬平	.....
⑥三和地区	.....

6月5日(木)・6日(金)・9日(月)  
6月10日(火)・11日(水)・12日(木)  
6月13日(金)・16日(月)・17日(火)  
6月18日(水)・19日(木)・20日(金)  
6月24日(火)・25日(水)・26日(木)  
6月27日(金)・30日(月)

※指定された日以外でも受け付けできます。

※混み合うこともありますので、時間に余裕を持ってお越しください。

## 必要 書類

①児童手当・特例  
給付 現況届  
※同封しています。  
忘れずに押印して  
ください。



②受給者(保護者の)  
健康保険証のコピー  
※国民年金の人は  
不要です。



③今年の1月1日に糸  
満市に住所のない受  
給者および配偶者は、  
1月1日時点に住所の  
あった市町村が発行  
する平成26年度児童  
手当所得證明書



④養育している  
18歳未満の児  
童が糸満市以  
外に住んでいる  
場合は、その児  
童の世帯の住  
民票原本



⑤申立書  
※児童と別  
居している人、  
祖父母が養育して  
いる場合など。



※状況に応じてほかの書類が必要になる場合があります。

## 6月の集団健診の日程（特定健診など、胃がん・肺がん・結核、大腸がん検診）

受付時間 8時30分～10時 東対象区域は目安です。どちらの会場でも受診できます。

実施日月	実施会場	対象区域（目安）
6月25日（水）	賀茂公民館	座波／賀茂／賀茂原地区／賀茂宿舎
6月27日（金）	糸満市農村環境改善センター	照屋／大里／高畠田地区／桃原ニュータウン／照屋東／兼城／兼城ハイツ
7月3日（木）	社会福祉センター	真栄里／国吉／伊敷／糸洲／南波平／ガタ原／真栄里団地／瀬崎町
7月4日（金）	南区公民館	南区／前端区

胃がん検診を受診する場合は、前日の21時から検査終了まで飲食しないでください。

## 「臨時福祉給付金」および 「子育て世帯臨時特例給付金」について

問い合わせ 臨時福祉給付金 社会福祉課☎840-8130  
子育て世帯臨時特例給付金 児童家庭課☎840-8131

給付金は、消費税が8%へ引き上げられたことを受けて、所得の低い人や子育て世帯に対して支給されます。申請受付は7月中旬以降となる予定です。現在、申請書類の配布や受付方法などについて準備中です。詳細決定後、ホームページや広報などもお知らせします。  
 ※1) 現時点で申請を受け付けることはできません。  
 ※2) 摂り込み詐欺や個人情報の取り扱いにご注意ください。自宅や職場などに市町村や厚生労働省（の職員）などを名った電話がかかってきたり偽便が届いたら、迷わず市役所か警察署（警察相談専用電話#9110）まで連絡してください。

- ▶市町村や厚生労働省などがATMの操作を指示したり、給付金を支給するために手数料などの振り込みを求めるることは絶対にありません。
- ▶ATMを自分で操作して他人からお金を振り込んでもらうことは絶対にできません。
- ▶現時点で市町村や厚生労働省などが世帯構成や銀行口座の番号などの個人情報を照会することは絶対にありません。

### ①給付金支給金額と対象者

#### （1）臨時福祉給付金

給付金額 対象者一人につき1万円。支給対象者のうち、下記のいずれかに該当する人には、一人につき5千円を加算します。

▶老齢基礎年金、障害基礎年金、遺族基礎年金の受給者など

▶児童扶養手当、特別障害者手当の受給者など

支給対象者 平成26年度分の市民税均等割が非課税の人。ただし、以下の場合は対象外です。

▶自己扶養している人が課税されている場合

▶生活保護制度の被保護者となっている場合

▶生活保護制度の被保護者となっている場合 平成26年度分の市民税の課税は6月中旬に確定します。

（2）子育て世帯臨時特例給付金

給付金額 対象児童一人につき1万円



## 健康推進課からのお知らせ



問い合わせ 健康推進課☎840-8126

### MR予防接種

内容 国内で麻しん（はしか）患者が増加しています。麻しんは感染力が非常に強く（空気感染・飛沫感染・接触感染）。小児が感染すると肺炎、中耳炎、脳炎などの合併症を起こすことがあります。予防接種が必要です。麻しんの感染拡大を防ぐため、ワクチン接種が重要です。

下記の対象者は、母子（親子健康手帳）で予防接種の履歴を確認し、MRワクチン（麻しん・風疹の混合ワクチン）の定期予防接種がまだの場合は早めに接種してください。

対象者 ▶①第1期：満1歳～2歳の誕生日の前日 ▶②第2期：平成20年4月2日～平成21年4月1日生まれの人の（接種期限：平成27年3月31日まで）

接種料金 無料  
※接種期限を過ぎると全額自己負担になります。

※予診票を紛失した場合は、健康推進課まで連絡してください。

### 日本脳炎予防接種

内容 日本脳炎予防接種は、厚生労働省の通知により定められた以下の年齢の人に予診票を送付していますが、それ以外の年齢予防接種対象年齢の人も接種することができます。未接種であれば予診票を発行しますので、希望する人はご連絡ください。

平成26年度の予診票送付対象者

▶①初期回：3歳 ▶②期追加：4歳、小学2年生、小学3年生 ▶③2回：高校3年生

特例対象者 平成7年4月2日～平成19年4月1日生まれの人の（※2歳未満までの間、未接種分を定期予防接種として受けることができます）

接種回数 ▶①初期回：2回 ▶②期追加：1回 ▶③2回：1回

日程 6月11日（水）  
会場 糸満市農村環境改善センター  
受付時間 14時～15時  
対象者 生後5ヶ月～1歳の前日  
接種料金 無料  
※予診票と母子手帳は必ず持参してください。  
※受付時間に遅れるごとに接種できませんので注意してください。



### 「長寿県復活」への第一歩～健康診断を受けよう～

#### 国保加入者の人は

特定健診（一般健診）と胃・肺・大腸がん検診の受診券は健康保険証（カード型）に含まれています。

健診の受け方 公民館などで集団健診を受けるか、電話で予約して個別健診を受けてください。

来院詳しくは市報といまん4月号に折り込みの「平成26年度 健診カレンダー」を確認してください。

右記の健診に対して市の補助があります。

種別	健（検）診名	対象者	補助
基本健診	特定健診	40～74歳（国保加入者）	全額補助
		20～39歳（国保加入者）	
	20～39歳（国保外、職場などで健診の機会がない人）	40歳以上の生活保護受給者	
がん検診	長寿健診	75歳以上（後期高齢保険加入者）	一部自己負担あり
	胃がん検診	40歳以上（市民）	
	肺がん・結核検診	40歳以上（市民）	
	大腸がん検診	40歳以上（市民）	
子宮頸がん検診	子宮頸がん検診	20歳以上（市民・女性）	一部自己負担あり
	乳がん検診	40歳以上（市民・女性）	

## 糸満市の子育て応援情報 “いとたま”



### マタニティ教室

- ▶「やってみよう沐浴体験」  
6月17日(火)14時～16時  
会場 糸満市農村環境改善センター
- ▶「マタニティライフを楽しもう」  
6月24日(火)14時～16時  
会場 ふくらしゅ館  
参加費 無料(要予約)  
問い合わせ・申し込み  
健康推進課☎840-126  
※ババの参加も大歓迎♪

### 児童手当の手続きについて

**内容** 子どもが生まれたり、ほかの市区町村から転入したときに、児童手当を受けるには申請が必要になります(公務員は勤務先での申請)。申請が遅れると、原則、遅れた月分の手当を受けられなくなります。

**問い合わせ**  
児童家庭課☎840-8131

### 毎週水曜日は子育て応援デー

保育所に入所していない子どもを対象に、保育所で遊び場と機会を提供し、保護者の子育てを支援します。

**実施日** 毎週(水)10時～12時

**内容** ▶保育参加▶給食体験希望者のみ。250円の実費あり▶子育て相談

**申し込み** 毎週月曜日の10時～17時に実施保育所に直接お問い合わせ

**実施保育所** 糸満保育所(☎992-2403)

米須保育所(☎997-3465)

座波保育所(☎594-7914)

喜屋武保育所(☎997-3863)

真壁保育所(☎997-2833)

### 母子家庭高等技能訓練促進費事業について

**内容** 母子家庭の母に対し、就職に有利な資格を取得するため、2年以上養成機関で修業する場合、高等技能訓練促進費を支給します。

**対象** 母子家庭の母でかつ▶児童扶養手当の支給を受けている人▶上記と同様の所得水準にある人▶就業または育児および修業の両立が困難である人  
※当初予算の範囲内で若干名です。

**対象資格** 看護師、保育士、介護福祉士、理学療法士、作業療法士

**応募期限** 6月24日(火)

※応募には事前相談が必要となります。

**問い合わせ** 児童家庭課☎840-8131

### 子育て支援センター「ぬくぬく」

■自活動 每週(月)～(金)9時30分～12時、13時30分～16時、対象：0歳～5歳児

■育児講座(予約は7日前から)

▶「カミカミ育児講座」6月12日(木)10時～11時15分、定員10組、講師 玉城麻さん

▶「おもちゃ作り」6月18日(水)10時～12時、定員10組、講師 萩原幸子さん

■ひよこタイム 毎週(水)13時30分～16時、対象：2ヶ月～1歳児

■地域子育てひろば

▶賃貸宿舎集会所／毎週(月)10時～12時 ※第2回は14時～16時「ほっこりタイム」

▶大川公民館／毎週(火)10時～12時▶ふくらしゅ館／毎週(木)9時30分～12時 ※午後は乳幼児健診▶ふくらしゅ館、ひよこタイム／毎週(金)9時30分～16時、対象：0歳児 ※6月20日(金)の午後は保健師、栄養士がいます。

■育児相談(要予約) 6月10日(火)13時30分～16時

■誕生日 6月20日(金)11時15分～12時

■定期清掃日 6月27日(金)午後

■東浦市一時預かり事業(緊急)

出産、冠婚葬祭、疾病、看護、介護、そのほか(育児疲れによる理由)など

のときにも有利にご利用できます。

詳しくはお問い合わせください。

**問い合わせ** むくぬく☎852-3633

### 子育て広場「ぽかぽか」

■育児講座(予約受付)

「カミカミ育児講座」6月12日(木)10時～11時15分、定員10組、講師 玉城麻さん

■定期清掃日 6月30日(月)10時～12時

■「ママのご自慢サロン～助産師によるママ講座～」

6月29日(土)13時30分～15時 ※託児サービスはありません。ママだけで参加できる15人が対象となります。

■相談日(要予約) 6月20日(金)10時～、11時30分～、14時～15時30分

■サークル活動日(活動費自己負担)

▶「ま～さっさ～くる」6月10日(火)10時～12時

▶「スクランブルキッチン」6月24日(火)13時30分～15時30分

■ペイピーズタイム 毎週(木)10時～15時30分

■ひよこ組(2ヶ月～12ヶ月未満の親子)

6月10日(火)13時30分～15時30分

■誕生会 6月27日(金)10時30分～12時

■「ババ's day」(要予約) 6月21日(土)

▶「ババと一緒に体あそび～題子めヨガ～」10時30分～11時30分、対象：2歳以上の子どもとババが参加できる親子15組

▶「ババとベビーマッサージ～わらべうのベビーマッサージ～」14時～15時、対象：普段わりができないハイハイ前の子どもとババが参加できる親子

**問い合わせ** ぽかぽか☎992-6508

### ふくらしゅ館子育て広場

**場所** ふくらしゅ館

**時間** 9時30分～12時、13時30分～16時

**親子交流**

6月10日、17日、24日、7月1日(火)

**絵本day・子育て相談**

6月11日、18日、25日、7月2日(水)

**親子交流** 6月12日、19日、26日、7月3日(木)

ひよこタイム 6月13日、20日、27日、

7月4日(金)、対象：0歳児の親子

※6月20日(金)の14時からは保健師、栄養士がいます。

**問い合わせ** むくぬく☎852-3633



山頂毛の防空監視哨跡。右奥にあるのが国旗掲揚台と御大典記念碑

## 【防空監視哨跡】

防空監視とは、上空を飛来する航空機を速やかに発見して、敵・味方を識別し迅速かつ確実に防空機間に知らせるもので、警報発令など防空上の判断の基礎となった。

1941(昭和16)年末の「防空監視隊令」により防空監視哨は常備体制となり、組織ならびに設備の整備と強化が図られた。県内11カ所に防空監視哨が設置され、そのうちの一つが山巣原頂上に設置された糸満監視哨であった。哨長・岡本惠清さん、副哨

哨舎は八角形のコンクリート造りの小さな建物で、中に監視隊本部との直通電話機があり、緊急時など

にはこの電話で連絡を取った。また、敵の目をごまかし発見されにくくように、哨舎には建物の上から偽装網が掛けられていた。

防空監視は、18人の哨員が3班に分かれ12時間勤務の3交替制で、当番の6人は2人が立哨、2人が通報、2人が休憩と2時間ずつ交代しながら任務に当たったという。哨所の北東側の少し下った所には、瓦葺きの哨員用の宿舎があった。

これらの施設は沖縄戦で破壊され、現在は哨所の土台のみが残っている。その近くには砲撃の跡のある国旗掲揚台、標的にされるないよう台座から切り離された御大典記念碑などがまだ残されている。



6月23日 翠雲の日 特集

戦跡を歩く8

今年は、沖縄戦終結から69回目の夏を迎えます。沖縄戦終焉の地糸満市には、多くの慰霊塔・碑などがあり、今でも当時の記憶を伝えています。シリーズ8回目の今回、山巣毛の「防空監視哨」にまつわる記憶を、当時監視哨員として勤めた金城芦生さんの体験談からお届けします。



元糸満監視哨員の皆さん。後列右から2人目が金城さん、その右隣りが副哨長だった島袋さん(後に哨長)。1953年6月23日、喜屋武岬にて撮影

必死に鳴らしたサイレン  
金城光栄さんの体験談

見したこの航空機はB-29だった。このころから哨舎に草や木の枝を刺して擬装網を被せるようになった。

## ○監視哨員に採用

当番は交代前だつたが、

昭和18年3月に国民学校高等科を卒業。先に監視哨員になつた先輩の島袋良徳さんに誘われて、卒業3日後に監視哨員となつた。どうせ教用

当日は当番の交代前だったが、6時45分ごろ、立哨から爆音が聞こえると言われ双眼鏡で見ると、南東の方角の上空を光を背に多数の敵機を発見。すぐに「敵機数不明・大編

に取られることだし、監視哨の経験は軍隊に入つても役に立つと考えのことだった。

当日は当番の交代前だったが、6時45分ころ、立鳴から像煙が聞こえた。當時われ双眼鏡を覗くと、方角の上空を光を背に多数の敵機を発見。すぐには敵機数不明、大編隊、飛行報告した。奈良署では「今日の訓練はすごいな」と喜んで、ええも話していつの間にか、硝煙は鉄砲を被つて空襲警報を鳴らす準備をしていた。

当 日は、當の文部省前だったが、6時45分ころ立派な軍服から鎧兜が開いた。身元のわざと重厚な鎧兜で、東洋の角方の、上空を光を背に多数の敵機が飛来する。見事に爆撃機が、大編隊で飛来し、爆撃を報告した。

余、備考では、今日の訓練は、こゝにとるが、警衛主任さも話していた。そのことをだらうと、空襲警報を鳴らす準備をしていた。防空警報は、陸軍、海軍、空軍の各機関で、発令許可が必要だ。いかう待つて、も許されないでいため住民の判断は、許されない。サマーリーを鳴らす。夜は停電状態で、煙火もあらず、空襲で亡くなった民間船「ダイトク丸」を、4機編隊の米軍機が爆撃したが、機体は内蔵した爆弾の爆発で、日本本艦が爆撃を引き上げて飛ばされた。日本本艦が爆撃を引き上げて飛ばされたが、乗員は不明だった。

翌19年9月29日、東京の方角から聞こえないくらいかな音とともに飛行機を飛来。初めて見る機種で敵か味方か分からず、「我が国明」と通報した。那須監視哨から「飛行機二式」大抵じゃないかとのこと。4発プロペラの大型機は少一時間ほどして北東分かつたが、糸満監視哨だけが発見され、東京へ消えた。



金城 光榮さん

1928(昭和3)年生まれ。字系満出身。高等科卒業と同時に監視員として勤務。米軍上陸後は系満署勤務の巡回査定として選択民の誘導や伝令などの任務に就く。実際に寝転ぶように倒れていた親子や負傷兵の自決に巻き込まれて死んでしまった男性など、運難中に目にした惨状は今も忘れることができない。

5/1



糸満市は、東日本大震災における被災地の復興支援として、宮城県塩瀬市に平成25年4月から職員を1人派遣しています。この取り組みが評価され、今年の4月、宮城県知事より糸満市に感謝状が贈呈されました。※平成26年度も継続して職員を1人派遣しています。

5/20

### 三線一筋44年、 金城さんコンテストで受賞



市内で三線店舗を営む金城武一さん(67)が、3月に開催された「三線打ディーフジャコンテスト」で、沖縄県三線製作者業協同組合理事長賞を受賞しました。金城さんは「三線の製作を始めて44年、お店を構えて40年の節目を迎えること、少しでも伝統芸能の普及や地域の活性化になればうれしい」と話し、制作した三線2丁を贈呈しました。

句を  
お届け！

**とれたていとれば**

5/25

### 個性豊かに響く、 伝統のハーレー歌♪



優秀賞

(優秀賞部門)



優秀賞

(優秀賞部門)



民謡グループ「上原兄弟」

西崎小学校音楽部 (創作部門)

岸本竹美さん

5月25日、「平成26年度糸満ハーレー歌大会」が糸満市農村環境改善センターで開催されました。ハーレー歌をモチーフに現代の手法を取り入れた創作部門に9組、歌詞の創作を自由とした伝統歌部門に14組が出席。伝統歌唱部門では、老若男女の出演者がぞろい、子どもたちによる合唱や歓声を感じさせる男性の独唱など、それぞれが自分なりのハーレー歌を歌い上げました。

### 大里のむらづくり vol.2



5月17日、18日の2日間、大里区の魅力を見見する「第1回あるのさぎし」が行われました。この取り組みは、糸満市が2009年から実施している農村地域再生見見事業の一環です。当日は40人の子どもたちが区内を散策し、住民にインタビューや写真撮影などをし、その結果を繪地図やポスターにまとめて発表しました。

5/11

### 名城の伝統・ 新造ハーリー舟お披露目



5月11日、新しく造られた名城のハーリー舟3隻がお披露目されました。この舟は、平成25年度の一括交付金を活用して造られました。竣工式や安全祈願が行われた後に造船所東側へ舟を移動。進水式が開催されました。そのままハーリーインシカが北名城ままで舟を漕ぎました。

4/27

### 伝統のハーリー舟、 ユッカヌヒーに向けて進水式



4月27日、南浜漁港で糸満ハーリーの「ハーリー舟進水式」が行われました。この舟は平成25年度の一括交付金を活用して造られました。西村、中村、新島の順に南浜漁港から糸満漁港中地区に向って漕ぎ出し、中地区到着後に港内を一周パレードしました。その後、白銀堂で移動しハーリー舟の進水式を報告しました。

5/8

### 元気の源「ゴーヤー」食べよう♪



5月8日はゴーヤーの日。糸満市では、ゴーヤーの拠点産地として、産地ブランドの確立や消費拡大などを目的にさまざまな取り組みが行われています。

同日、真壁小学校の5・6年生を対象に、「ゴーヤーの日」出前授業・贈呈式が開催され、ゴーヤーの栄養価や生産概況などについての授業が行われました。その後、JAおきなわから市給食センターにて340枚のゴーヤーが贈られ、子どもたちはゴーヤー尽くしの給食に喜びました。

5月9日、真壁保育所で「ゴーヤー植え付け体験」が行われました。JAおきなわの職員が子どもたちに植え付け方を教え、10株のゴーヤーが植え付けられました。子どもたちは「ゴーヤーはお家でもよく食べるから好き」「苦いけどおいしいからたくさん水かけをして育てるよ」と話しました。



首里天加那志  
百々とうまいひ  
ままでいヨー  
サーへンサー  
ヘンザーヨー







